



チューリップ

南部町 議会だより

No. 17

南部町ホームページ <http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



万沢中学校卒業式

3月定例会

- ◆ 平成19年度一般会計・特別会計 当初予算
平成18年度一般会計・特別会計 補正予算
- ◆ 総括質疑
- ◆ 3 常任委員会審査報告



『退任挨拶』

南部町長 小沢 介 三

一言御礼とお別れの挨拶をさせて頂きたいと思
います。

私は去る1月の臨時議
会におきまして、今期限
りで町長職を引退するこ
とを表明致しました。

その決意に従いまして、
この4月12日の任期満了
をもって町長職を退任さ
せて頂きます。

思えば、今議会は私に
とりましてはお別れの議
会になってしまいました。
この議場に入るのも今日
が最後かと思ひながら、
議場の隅々までを、しっ
かりと頭の中に収めてお
きたいと、改めて眺めた
途端、もろくも、惜別の
情が胸に強くこみあげて
まいりました。そして、
どんなにか恩義を受けて

きた議員の皆様
の顔をいまは、ど
うしてもはつきり
と見ることが出来
ません。多分、そ
の席には、私にと
って有難くも又、な

つかしさを既に感ずる議
員の皆様、私に對して
温かいまなざしを送っ
てくれているようにも思え
てなりません。

振り返れば、一期4年
間の短いお付き合いであ
りましたが、あんなにま
で私を支え続けてくれた
議員の皆様は、私にとっ
て友情で結ばれた終生の
友であることを今、はっ
きりと感じているところ
であります。

私のこの4年間は、唯々、
合併した新南部町が平和
な船出をすることが出来
るようにと、そのことの
留意を注いできたように
思います。このことは幸
い、議会の適切なご指導
と議員の皆さんの協力で
よって、一応の成果を挙

げることが出来たと思っ
ております。そして、我々の
賢明な先人が、この南部・
富沢の大地にしっかりと
植え付けてくれた協調性
豊かな町民性がある限り、
これからも、この南部町
は人間性にすぐれた住み
良い町として発展してい
くだろうと、確信をして
いる次第であります。

「いい町には、いい議
会がある。」私はいいい
町長では決してなかつたけ
れども、いい議会に恵ま
れたお陰で無事に4年間
の職務を終わらせて頂く
ことが出来ることを今、
満ち足りた気持ちの中で、
議員の皆様へ深く、ふか
く感謝を致します。

これからは、一人の町
民として町政の進展に、
なるべく見えないところ
で一生懸命に協力をし
てまいりたいと思ってい
ます。皆様にはどうかこれ
からも、親しいお付き合
いを私に続けて下さるこ
とを一重にお願い申し上

げます。

退任していく私にとり
まして今、多少気がかり
なことは、町長選のこと
であります。合併してよ
うやく旧町の垣根がはず
されて新南部町に一体感
が生まれてきたこの時期、
旧町からそれぞれ一人づ
つ候補者がでたことにな
りまして、旧町意識が全
面に出てしまつことが心
配であります。どうか議
会におきましては、選挙
が済んだあと、町内に対
立意識をおこさないよう
最善の努力をしていただ
きたいことを特にお願い
申し上げます。

終りにあたり南部町議
会の一層のご発展と議員
の皆様が益々ご健勝で町
民福祉の向上のためにご
活躍されますことを、心
からお祈り申し上げます
て私の御礼の挨拶にさせ
て頂きます。皆様本当に
ありがとうございました。

平成19年3月19日

『謝意』(議場にて)

南部町議会議長 仲 亀 七 郎

平成15年3月1日、山梨県第1号の合併町村として、新南部町を誕生させた生みの親であり、その初代町長として4年間の任務を終わろうとしておりますが、この合併に対する情熱は町長の足跡に強く表れました。

平成13年の旧南部町・旧富沢町の合併協議の際は、その指導力と積極的な取り組みが原動力となり、両町の合併をなし遂げました。

また、新南部町の初代町長として当選され、21年間の町長職はまれに見るもので、この間、経済の低迷、三位一体改革などの厳しい社会情勢にもかかわらず、常に『町民』の先頭に立ち、自らの政治姿勢においても、清潔公正、公平な立場を貫き、

トップリーダーとしての揺るぎない地位を確立しました。

内にあつては、卓越した行政手腕と強力な統率力を遺憾なく発揮され、国・県との繋がりを重視し、新町建設に全力を尽くされました。在任4年間を振り返つて見ますと、

両町のバランスを考え、改善事業を積極的に取り入れ、町民の生活環境の向上を図り、また、文化ホールの建設、万沢診療所の開設、楮根南部線の建設、高齢者インフルエンザの無料化実施、他町村に先がけた身体障害者のための小規模作業所『ふきのとう』の建設など、福祉・医療の充実に力を注がれる一方、学校施設の耐震化、新火葬場『南部アルカディア聖苑』

の建設など、初期の計画は全て完了させ、安心・安全な福祉の町としての面目躍如としたものであります。また、少子高齢化に対応した諸政策等、多岐にわたり取り組んで大きく成果を上げました。財政問題では行財政改革と効率的な財政運営を断行し、県内屈指の健全財政を誇る町となりました。

町長が常に話された町の発展に欠くことの出来ない、中部横断道の建設も国・県との折衝を重ね見事に着工の運びとなりました。こうして私たちは、小沢町長の人となりを、身近で見聞きし、いま、去つて行く町長に対して、ご指導を受けたお礼の言葉は言い尽くせませんが、一方寂しさも込み上げてきます。今は、ご苦労様でしたと言う言葉しか見つかりません。長い間のご指導に感謝すると共に今後のご指導もお願い申し上げます。感謝の挨拶と致します。



楮根南部線



あじさい工房



アルカディア聖苑



万沢診療所

3
月
定
例
会

平成19年度 一般会計

当初予算51億9,890万円を可決

町長交替をにらみあわせ骨格予算**小学校 6年生まで医療費無料化が決定****楮根南部線 道路新設改良事業 4億円** (合併特例債)

平成19年3月定例会は7日に開会し、条例の制定9件、規約の変更4件、道路認定1件、19年度一般会計予算、特別会計予算9件、18年度補正予算7件の提出議案すべて可決し、19日閉会した。

一般会計

主な使いみちは、総務費・一般管理費、民生費・社会福祉総務費、老人福祉費、衛生費・予防費、環境衛生費、農林水産業費・農業振興費、地籍調査費、林業振興費、商工費・商工振興費、土木費・道路維持費、道路新設改良費、教育費・学校管理費、教育振興費等です。

(賛成・多数)

- 障害者福祉サービス費 1億4,140万3千円
- 児童手当費 5,357万5千円
- 総合検診委託費 7,783万7千円
- 小規模林道改良事業費 2,000万円



福祉健康まつり

主な歳入		
内 容		金 額 (千円)
町 税	町民税	422,346
	固定資産税	461,027
	軽自動車税	17,751
	町たばこ税	49,414
	入湯税	9,945
地方譲与税		72,500
利子割交付金		4,000
配当割交付金		3,500
株式等譲渡所得割交付金		5,000
地方消費税交付金		90,000
ゴルフ利用税交付金		27,400
自動車取得税交付金		38,000
地方特例交付金		6,000
地方交付税		2,521,500
交通安全対策特別交付金		1,900
分担金及び負担金		85,366
使用料及び手数料		116,786
国庫支出金		273,053
県支出金		219,976
財産収入		15,371
寄付金		1
繰入金		13,042
繰越金		150,000
諸収入		122,982
町債		472,040
歳入合計		5,198,900

主な歳出	
内 容	金 額 (千円)
議会費	86,856
総務費	763,528
民生費	1,033,697
衛生費	621,827
農林水産業費	215,331
商工費	246,226
土木費	531,043
消防費	31,966
教育費	560,133
災害復旧費	354
公債費	1,102,938
諸支出金	1
予備費	5,000
歳出合計	5,198,900



生涯学習フェスティバル

19
年度

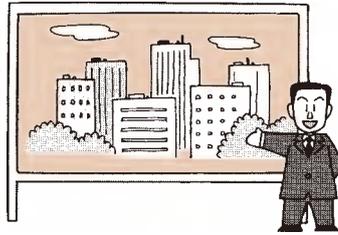
町民1人あたりの くらしにどう使われるか

当初
予算



農林水産業費

21,464円



総務費

76,109円



社会福祉費

36,068円



老人福祉費

65歳以上 93,251円



消防費

3,186円



学校教育費

児童・生徒 328,527円



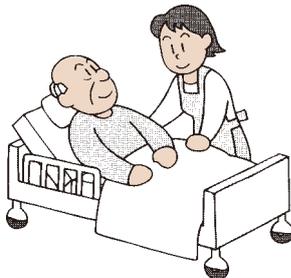
児童福祉費

12歳以下 279,961円



保健・環境衛生費

61,984円



老人医療費

75歳以上 634,721円



町民医療費

133,863円



商工・観光費

24,544円



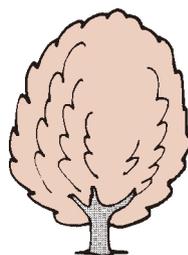
土木・災害復旧費

52,354円



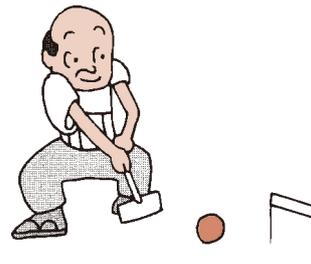
水道費

29,838円



公債費

109,941円



社会教育費

20歳以上 12,575円



公園・文化施設費

12,398円

◎当初予算は、骨格予算です。

(注)公債費とは、借入金を返すための費用です。

平成19年度 特別会計

9会計の総額は38億1,768万4千円

町民の健康と福祉支援を図る

簡易水道

予算総額は、2億9,934万円です。
主な使いみちは、営繕費6,042万8千円、中央簡易水道改良費3,097万8千円、万沢簡易水道改良費1,943万3千円等です。
(賛成・全員)

指定居宅サービス

予算総額は、6,619万5千円です。
主な使いみちは、居宅サービス事業費3,620万5千円、居宅介護支援事業費1,538万1千円等です。
(賛成・全員)

国民健康保険

事業勘定

予算総額は、10億2,799万4千円です。
主な使いみちは、一般被保険者療養給付費3億3,850万円、退職被保険者等療養給付費2億830万円、高額療養費7,200万円、老人保険医療費拠出金1億6,227万3千円、介護給付金5,397万2千円等です。

直営南部診療施設勘定

予算総額は、2億3,707万3千円です。
主な収入は、診療収入2億1,773万1千円、繰入金1,022万4千円等です。
主な使いみちは、一般管理費9,824万9千円、医薬品衛生材料費1億700万円等です。

直営万沢診療施設勘定

予算総額は、7,785万3千円です。
主な収入は、診療収入5,677万円、繰入金2,041万2千円等です。

老人保健

予算総額は、12億8,277万2千円です。
主な使いみちは、医療給付費12億6,000万円、医療費支給費1,500万円等です。
(賛成・全員)

介護保険

予算総額は、8億2,081万円です。

主な使いみちは、居宅介護サービス給付費2億5,800万円、地域密着型介護サービス給付費6,480万円、施設介護サービス給付費3億1,200万円等です。
(賛成・全員)

睦合財産区

予算総額は、77万8千円です。

主な使いみちは、管理費の除伐、草刈り賃金等です。
(賛成・全員)

富沢財産区

予算総額は、395万9千円です。

主な使いみちは、造林費の造林事業負担金等です。
(賛成・全員)

大城平外2山恩賜林保護財産区

予算総額は、73万9千円です。

主な使いみちは、管理費の草刈り賃金等です。
(賛成・全員)

大日向外3山恩賜林保護財産区

予算総額は、17万1千円です。

主な使いみちは、管理費の草刈り賃金等です。
(賛成・全員)



平成18年度 一般会計

補正予算

減額837万8千円
各科目経費削減予算

後期高齢者医療制度創設準備事業(繰越明許費) 1,472万9千円



ゲートボール

減額の主なものは、保健衛生費884万円、富河小学校費360万2千円、社会教育費396万9千円です。
各科目の経常経費の削減です。(賛成・多数)

一般会計

平成18年度 特別会計

補正予算

追加額(2会計) 6,037万円
減額(4会計) 9,953万円

簡易水道

減額の主なものは、一般被保険者療養給付費、保険財政共同安定化事業拠出金等です。

指定居宅サービス

補正額は、2,141万4千円を減額し、総額は6億2,782万4千円です。
減額の主なものは、中央、万沢簡易水道改良費等です。(賛成・全員)

国民健康保険

補正額は、3,464万8千円を減額し、総額は9億3,791万5千円です。

事業勘定

補正額は、5,852万2千円を追加し、総額は13億9,773万円です。使いみちは、医療給付費の現物給付費です。(賛成・全員)

直営南部診療施設勘定

補正額は、1,255万8千円を追加し、総額は7,860万3千円です。主な使いみちは、医薬品衛生材料費等です。(賛成・全員)

直営万沢診療施設勘定

補正額は、4,954万2千円を追加し、総額は2億8,895万4千円です。
主な使いみちは、医薬品衛生材料費等です。

老人保健

補正額は、1,84万8千円を追加し、総額は50万8千円です。主な使いみちは、造林費の間伐事業委託料等です。(賛成・全員)

介護保険

補正額は、4,039万9千円です。
減額の主なものは、居宅介護サービス給付費、施設介護サービス給付費等です。(賛成・全員)

富沢財産区

補正額は、1,255万8千円を追加し、総額は7,860万3千円です。主な使いみちは、医薬品衛生材料費等です。



条例の制定・改正・廃止

○南部町副町長の定数を定める条例の制定

地方自治法の改正に伴い、従前の助役から、副町長に改名され、その数を一人とすることとした。
(賛成・全員)

○南部町子育て支援医療費助成金条例の制定

従前の南部町乳幼児医療費助成金支給条例を廃止し、子育て支援対策として、乳幼児から更に対象者を小学校に就学している児童6年生までに拡大し、より充実した子育て支援を実施することとした。
(賛成・全員)

○南部町職員給与と条例の一部を改正

平成19年3月31日をもって塩沢区及び大和区を廃し、4月1日から大塩区とするに伴って関係する条例を改正した。
(賛成・全員)

○南部町在宅介護支援センター条例の廃止

基金の設置目標が達成され、重複する町づくり基金に吸収させるため、本条例を廃止した。
(賛成・全員)

○山梨県市町村自治センター規約の変更

山梨県市町村議会議員の公務災害補償等組合規約の変更
○山梨県市町村自治センター規約の変更

○峡南広域行政組合格約の変更

右4件の規約変更に同意した。
(賛成・全員)

○地方自治法の改正に伴う関係条例の制定

地方自治法の改正に伴い、南部町の関係する9条例中の職名の改正、附

育児・介護を行う職員
の早出遅出勤務の制度改正がされたことに伴い、
国に準じ、休息時間を廃止するなどの工夫により
本条例を改正した。
(賛成・全員)

○南部町道路占用料徴収条例の一部を改正

国及び地方公共団体が
行う事業で、道路占用条
例を改正する必要が生じ
た。
(賛成・全員)

○山梨県市町村総合事務組合に消防職員及び消防団員の賞じゅつ金支給事務の共同処理加入規約の変更

日影島南田線の新設認
定に伴い、重複区間の町
道新戸栗川橋線を廃止し
た。
(賛成・全員)

○山梨県市町村総合事務組合に消防職員及び消防団員の賞じゅつ金支給事務の共同処理加入規約の変更

山梨県市町村議会議員
の公務災害補償等組合規
約の変更

○山梨県市町村自治センター規約の変更

山梨県市町村議会議員
の公務災害補償等組合規
約の変更

○山梨県市町村自治センター規約の変更

山梨県市町村議会議員
の公務災害補償等組合規
約の変更

○山梨県市町村自治センター規約の変更

山梨県市町村議会議員
の公務災害補償等組合規
約の変更

○山梨県市町村自治センター規約の変更

山梨県市町村議会議員
の公務災害補償等組合規
約の変更

総括質疑

問 副町長は議会で否決すれば置かなくてもよいのか。

は4番目になります。
乳幼児医療無料化につ
いては一番最初に南部
町が実施しました。

総務課長 町長から議会へ提案された段階で、否決するか、しないかという事になります。

問 大和塩沢の合併のいきさつについて。

総務課長 既に消防団は合併していて、両区で合併推進委員会を出して区民の総意による合併です。

問 子育て支援医療費助成金条例の説明を。

福祉保健課長 従来は乳幼児医療費でしたが、小学校終了児童まで拡大されました。手続きは一旦個人で病院に払い後で町に請求し、交付することになります。

問 佐野清涼荘は歳入26万円、歳出が77万2千円。歳入に対して歳出が51万円増えているが。

産業振興課長 清涼荘については昨年度と同じ使用者を見込んで計上してあります。管理は佐野区に委託してあり委託料が主なものです。

町長 甲府市、大月市それから道志村で、本町

介護保険法の見直しにより、従前の在宅介護支援センターの業務を、南部町地域包括支援センター

○南部町職員勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

○南部町道路占用料徴収条例の一部を改正

○山梨県市町村総合事務組合に消防職員及び消防団員の賞じゅつ金支給事務の共同処理加入規約の変更

○山梨県市町村自治センター規約の変更

問 町の財産としての土地貸し出し状況は。

財政課長 ネオライフ・

南部の郷・JAふじかわ・その他警察署関係等、これらの土地は行政財産ではなく普通財産の貸付収入のみです。いま、町の遊休地について調査をしており、それを販売するか或いは貸し付けるか準備をしています。

めて計画の策定をします。

問 猿対策について産業課の考えを聞きたい。

産業振興課長 被害が出た場合には、担当が現地へ行って状況等把握して駆除の期間を定めたり、駆除隊のみならずにも協力をお願いしたいと思っています。

問 山水徳間の里管理委託料680万円について。

産業振興課長 町と徳間区で管理運営委託契約を締結しており、徳間区が運営しています。主な使いみちは専門職員の人件費・パート賃金・指導員の報償費等です。

問 森林整備地域活動支援交付金791万5千円の事業内容は。

産業振興課長 森林基本法により、林業の適正な整備を推進するため地域の特性に応じて造林保育、伐採等を計画的に推進するものであります。

問 昨年は、障害者福祉計画策定業務委託料117万2千円で、今年度は地域福祉計画策定業務委託料が50万円計上してあるが関係は。

今年度は地域福祉計画策定業務委託料が50万円計上してあるが関係は。

福祉保健課長 昨年4月に障害者自立支援法が施行され、3カ力年計画で策定をしています。今回地域福祉計画策定業務委託で、生涯福祉、社会福祉、児童福祉など福祉全般を取りま

問 昨年度、配食サービス事業賃金652万1千円計上してあり、今年度在宅高齢者配食サービス運営委託料246万1千円になつているが、減額された理由は。

今年度在宅高齢者配食サービス運営委託料246万1千円になつているが、減額された理由は。

福祉保健課長 一般会計で処理してきたが、今年度介護保険会計で補助対象になる部分も出て来るので減額にしました。

問 1店逸品創出支援事業補助金2万円について。

産業振興課長 政策的な費用という事で、存置科目としておいてあります。内容としまして消費者の購買行動に変化が見られ、大型店の進出等で、地元商店街の売り上げが減少傾向にあり危機感を感じております。そこで消費者に指示される魅力あるサービスの提案をしたらどうかと思います。

問 西行水源使用料60万円について

水道環境課長 今年度も西行の水源を使用することになり、その使用料です。

問 町税の法人税が大きく減額になつているがその説明を。

税務課長 大手企業の現年の法人税が、かなり落ちているためで、原因は石油製品の値上がり等が考えられます。

委員会審議レポート

平成19年3月8日、9日、12日の3日間、次の3委員会に付託された議案を慎重に審議した。

になれば、選任について議会の同意が必要となります。

総務 常任委員会

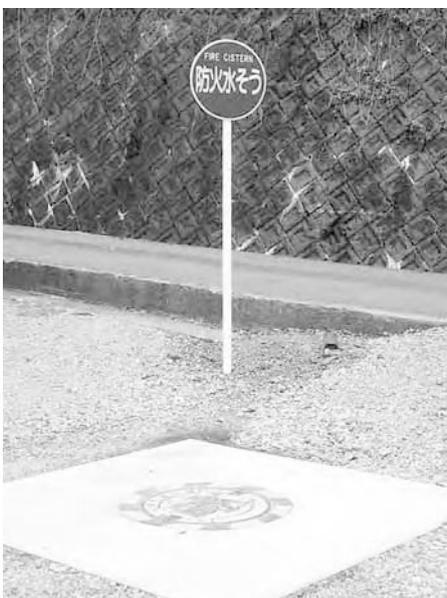
問 塩沢区、大和区の合併に伴い、2つになる公民館の扱いと、運営補助金は。

問 副町長の選任方法は。

答 1年間は、そのまま

答 助役制度が廃止となり19年4月1日から副町長に名称が変わります。副町長を置くこと

両方に置いてほしいとの要望があった。補助金の予算は計上してあるので、今後教育委員会と検討します。



耐震貯水槽

問 職員の採用予定は。

答 本年度統一採用試験を実施し、20年度には何名かの採用を考えています。

問 町営バス運営協議会で協議し実現に至ったものは。

答 アルカディア総合公園への乗り入れ路線延長、万沢診療所前の停留所設置及びバスの小型化です。

問 耐震性貯水槽の全町における設置数は。

答 40トンが1基、60トンが29基、100トンが51基です。
なお、防火水槽は215基設置してあります。

問 地域振興計画策定業務委託料の説明を。

答 中部横断自動車道完成後のビジョン作りの

委託料で、調査研究を行っております。

問 本年度は、町民の意向の把握、町づくり塾のような形で住民参画やシンポジウムの開催等も計画、それ等をふまえて基本計画の策定を行います。

問 合併特例債及び過疎債の元利償還金について、今後も交付税措置は継続されて行くのか。また、公債費償還金のピークは。

答 両起債とも元利償還金の70%が交付税措置され、今後も引き続き交付税算入される見込みです。

問 また、起債予定額を含めた試算で、償還金のピークは21年度です。

問 市町村振興宝くじ交付金の説明を。

答 オータムジャンボ宝くじの売上金の一部が人口等にに応じて各自治

体に交付されたもので文化的な事業に充当しています。

問 町民税の個人分が増額となった理由は。

答 三位一体改革の流れの中で、所得譲与税がなくなくなり、所得税の税額が減額となって、その分が個人住民税にシフトされたため対前年度比で39%増額となりました。

問 所得税は既に1月から減税されています。

答 町民税は6月から本年度分の税率による課税となりますので、急に増税となったと思われませんが、基本的には、所得税、町民税合わせた税負担の額は変わりません。

問 町税の滞納者に対する督促は。

答 電話、文書による催告、納税指導等を行っています。昨年は、5月、9月、11月に訪問徴収を行いました。

土木経済 常任委員会

問 なんぶの湯の宣伝活動を幅広くする計画は。

答 県内新聞4紙、県外ローカル紙2紙、テレビのスポット広告、タウン紙を考えています。

問 環境公益林整備支援事業の内容は。

答 荒廃森林を回復させる事業で、森林所有者、事業主体、町、県4者が協定を結び実施します。本年度170haを予定しています。

問 有害鳥獣施設補助事業の周知徹底を。

答 区長会、農事支部長会議、農業委員会、広報を通じ浸透させます。

問 森林整備地域活動支援交付金の内容は。

答 森林の適切な保育、伐採を計画的に推進するため、林内の歩道、赤道の整備、境界確認など森林の現況調査を本年度1,263ha予定しています。

問 利用間伐推進事業補助金減額の理由は。

答 環境公益林整備に移行したことで、高齢級人工林の間伐が25haに減ったためです。

問 なんぶの湯の水質検査料が高いのは。

答 レジオネラ菌対策で全浴槽の水質検査をするためです。



成島区有林

問 1店逸品創出支援事業とは。

答 大型店舗が進出するなか、地域商店街を活性化させる事業で、本

年度は研究・実験事業を計画しています。事業主体は商工会です。

問 道の駅の営業時間延長は考えられないか。

答 職員体制を考え、条例を改正するなど今後検討します。

問 野菜の委託販売で、売れ残った場合は。

答 品物の鮮度が落ちた場合、返品しているが、品物によっては値引きをして売り切っています。

問 品質等の指導は。

答 商品全てが町の顔です。規格、数量、品質の統一、安全で良質、清潔、低価格でお客様に喜んで頂ける郷土の商品提供をしたい。

問 町営住宅の今後の方針は。

答 昨年払い下げのアンケートを取ったところ希望者は少なく、建物が老朽化していますので、退去者が出れば取

り壊すことを考えています。

問 林道剣抜大洞線の改良計画は。

答 奥山と成島を1工区2工区に分け、毎年それぞれ300m位の舗装を計画しています。

問 今後の楮根南部線の新設改良計画は。

答 今年度楮根側100m、大和側100mで、開通させ、楮根八幡神社から橋まで3工区、楮根川30mの橋台が4工区、その先国道までの取り合わせまでを5工区で、平成20年を完成目途にしています。

問 今年度の急傾斜地崩壊対策事業計画地は。

答 富士の矢島、東市組の1、竹の沢、成島の宮の入、内船中尾、十島平見の6箇所です。

問 地籍調査の本年度計画と今後の予定は。

答 本年度は、徳間下村の一部、上村の一部で、調査面積は16haです。20年度に上徳間、南又、21年度に切久保、矢島川向地区、22年度に万沢西行に移っていきます。

早期完了の要望もあり、県の受け入れも可能ですので、増工していきたい。

文教厚生 常任委員会

問 山梨県後期高齢者医療広域連合負担金は。

答 全体では3億5,500万円、町負担割合は、1.724%で人件費、事務費です。均等割合は10%、後期高齢者の人口割、町の人口割となっています。

問 万沢診療所の利用者数は。

答 17年度は6,170人、4月から12月まで4,396人で、18年度は、4月から12月まで5,340人です。

問 老人保険対象者数は。

答 2月末現在で2,021人です。

問 高額医療費共同事業負担金とは。

答 1件80万円以上の医療費の発生による急激な国保財政の緩和を図るために市町村、国からの拠出金を財源として都道府県単位で費用負担をして、国及び市町村で賄っている共同事業です。

問 子育て支援医療費の窓口無料化について、また対象者は。

答 県と市町村により平

成20年4月実施に向けて検討会議を設置し、準備を進めています。

問 窓口無料化のできる範囲は県内医療機関に限られます。また、対象者は就学前の乳幼児が390名、小学生が420名、合わせて810名を見込んでいます。

問 地域生活支援事業の利用者数は。

答 移動支援事業4名、日中一時支援事業2名、訪問入浴サービス事業3名、自動車改造事業1名、日常生活用具給付13名を見込んでいます。

問 社会福祉協議会への委託金の説明を。

答 高齢者の運動会、グラウンドゴルフ、ゲートボール大会及び健康旅行バス、障害者及び母子の社会見学バスなどの事業の委託です。



栄小学校入学式

問 保育料は所得によって違うが最高と最低の金額は。

答 保育料は7階層まであり、3歳未満児、3歳以上児と分けられ、最高額は未満児の3万5千円、最低は免除の規定該当者で無料です。

問 浄化槽設置の見込み数は。

答 5人槽10基、7人槽60基、10人槽5基合計75基を予定しています。

問 新火葬場の操作に慣れたか。また使用時間は。旧火葬場は。

答 火葬炉メーカーのもと計画通り順調に推移しています。火葬時間は65分位です。また、旧火葬場は解体も終わり、更地になっています。

問 小学校19年度入学児童数は。

答 栄小学校12名、睦合小学校32名、富河小学校14名、万沢小学校3名で合計61名です。

問 文化館販売収入の内容説明を。

答 東京練馬美術館と山梨県立美術館でそれぞれ近藤浩一路特別展が行われた売上金で、作品集1冊2千円が140セットで28万円、ハガキセット500円が420セットで21万円、合計49万円です。



美術館

反対討論

佐野富男 議員

平成19年度一般会計予算及び18年度補正予算に対して、反対討論を行います。

いま自治体の財政が困難な中での、自主財源を確保する事は、町執行部においては、非常に重要な仕事です。

歳入の法人町民税が1,550万円減額されています。予算審議の中で、明らかに変わったように、この減額の主なものは、旧富沢町で優良企業として誘致した会社です。一般会計当初予算の固定資産税、滞納繰越分が



賛成討論

久保田恵子 議員

私は、平成19年度一般会計当初予算の歳入歳出それぞれ、51億9,800万円、特別会計の総額38億1,700万円の予算について賛成の討論をいたします。

まず、一般会計においては、前年度予算との比較が、8億700万円で、13.4%の減額となります。

このような厳しい財政と小沢町長の退任に伴い、政策予算を除く骨格型の予算ではありますが、町財政改革の推進と体質改善に向けて、限られた歳入を、より効果的に配分し、町民にとって必要な事へ重点的に予算措置がされていると思います。

特に、新町の建設計画が、18年度予算で、汚泥処理施設を始め火葬場建設等々、着実に執行され、更に本年度予算で、楮根南部線の早期完成に向けて予算編成が行われ、なお、乳幼児医療費の無料化を、小学校6年生まで拡大し、これを新年度から実施するなど、少子化対策として子育て支援の環境づくりに、また、住

民福祉を念頭に置いて将来の南部町に意を尽し、力強く、安心安全な行政を執行しようとしている姿勢が現われている予算であると町民は称賛するものと思われまます。次に、特別会計であります。総予算額が38億1,700万円で、この予算は生活に密着した簡易水道整備とか国保や老人保健会計等医療費の支出であり、この会計は保険給付の「見込みを計つて入るを定める」という原則からして必要不可欠な事業費であります。

以上、町民のために産業経済の発展と住民福祉の充実に向けての予算であることを認め、賛成するものであります。

最小経費で最大効果があげられますよう町当局の更なる努力を切望して、私の賛成討論とさせていただきます。



虫歯のない3歳児表彰

議 会 の 動 き

1月30日(火) 町村議会正副議長・常任委員長研修会	3月 9日(金) 総務常任委員会審査
1月31日(水) 議会第1回臨時会	3月12日(月) 土木経済常任委員会審査
2月 1日(木)～ 2日(金)	3月13日(火) 町内各中学校卒業式
峡南広域行政組合議会議員研修	3月16日(金) 南部町遺族会定期総会
2月20日(火) 町村議会議長会議	3月19日(月) 議会第1回定例会閉会
例月出納検査	3月20日(火) 町内各小学校卒業式
2月21日(水) 議会全員協議会	南部町身体障害者福祉会総会
2月23日(金) 議会第2回臨時会	3月22日(木) 例月出納検査
南部町森林組合総代会	3月23日(金) 第2回広報編集委員会
2月25日(日) 南部町生涯学習フェスティバル	3月26日(月) 峡南広域行政組合議会
2月27日(火)～28日(水)	南部町婦人会・愛育会定期総会
広報編集委員全国研修	3月28日(水) 南部町老人クラブ連合会定期総会
3月 1日(木) 議会運営委員会	4月 3日(火) 第3回広報編集委員会
3月 2日(金) 国民健康保険運営協議会	4月 5日(木) 町内各小学校入学式
南部町営バス運営協議会	4月 6日(金) 町内各中学校入学式
3月 3日(土) 南部町母子寡婦福祉会定期総会	4月12日(木) 第4回広報編集委員会
3月 4日(日) 南部町交歓少年野球大会	4月13日(金) 町村監査委員会理事会
3月 6日(火) 峡南広域行政組合議会議員研修会	4月16日(月) 中部横断南アルプス工事事務所開所式
3月 7日(水) 議会第1回定例会開会	4月16日(月) 第5回広報編集委員会
第1回広報編集委員会	4月20日(金) 例月出納検査
3月 8日(木) 文教厚生常任委員会審査	4月24日(火) 議会全員協議会

町民の広場

地域の中で



多門 泉
(十島区下組)

定年退職まで1桁の年数となったここ数年、退職後の自分はどうか生きていくのだろうかということ

を考えるとどうなるか、手を職を、とまではいかなくても、何か一人でも楽しめることを始めたい、と考えています。そしてもう1つの願いは、日々を過ごすこの地域で、ご近所の皆さんと楽しくより温かな人間関係をつくっていききたい、ということでした。

これまで地域行事にできるだけ参加したいと思っ

ただを維持してきたような気がしています。末っ子の進学先が決まり、夫婦2人だけの生活を目前にした頃、婦人会の役員のお話をいただきました。これまでお世話になつてきた分、何とかお返しができるかと思つと同時に、地域の皆さんとの繋がりを少しでも深める足掛かりになるチャンスをいただいたような気持ちでお受けしました。そのお役目も既に3年目。やつと卒業です。

田舎は地域の中での付き合いが深く、その結果ご近所の家族構成から、家族中のお名前までもご近所中が知っている、というのが今でも当たり前です。このような繋がりを保つてい

れば、必ず来るだろうと言われている大地震にも、地域全体が一つになって助け合うことができる気がします。ご近所を家族同様に案じ、姓ではなく名前と呼び合い、お節介とも言える程の手助けをする、そんな田舎特有のお付き合いは、もしかしたら今こそ必要

なのかも知れませぬね。私の地域参加の一步が、私にとつてそんなお付き合いの始まりになればと思つています。そして退職後の自分を、楽しく生き生きと輝かせたいと願つています。

ヘルパーの仕事に就いて



望月 千鶴
(天王区向島)



元気な子供達

の後、在宅介護のヘルパーとして仕事に就き、今年で5年目になりました。

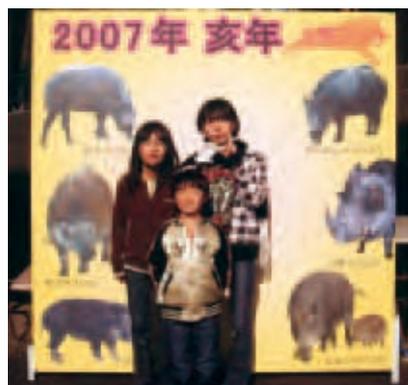
仕事に就いた当初は、コミュニケーションも上手にとれず、戸惑い、ぎこちなさでスランプに陥つた事もありました。しかし訪問先の皆さんが、いつも優しく接してくれて、笑顔で迎えて入れてくれた事で、気持ちにゆとりができて、仕事も徐々に慣れて行き、今日の自分につながっているのだと思

います。介護とは、介護する人と介護

を受ける人とのふれあい、信頼関係から始まるのだと感じました。

また、自立に向け、懸命に頑張っている皆さんの姿や、家族の方々、周囲の方々の心温まる介護支援の様子を目と心で実感する事により、私自身も介護を通じて多くの事を学ぶ事ができました。

現在少子高齢化が進む中、南部町でも年々子ども数が減り高齢化が加速しています。介護についても新たな課題が発生すると思いますが、私はこれからも人と人とのつながり、絆を大切にこの仕事に携わって行きたいと思つています。



なかよし姉弟

編集後記

▼花ばなや木々の芽がこれ見よがしに芽吹き、春の到来となりました。定例会も終り、提出議案もすべて可決しました。今議会は、当初予算でありませんが、通算21年間南部町をけん引し、町の発展を求め、努力された小沢町長の最終議会でした。

▼3月は保育園、幼稚園並びに各小中学校の卒業、卒業式。また各種団体役員改選とあわただしい月でした。4月は各保育園、幼稚園小中学校の入園、入学式と初々しい月でありました。

▼新年度に当り、町民の皆様と共に、地面に足をしっかり踏み、歩む町、更に福祉の向上を目指した町づくりをして行きたいと思つています。希望をもつて...